



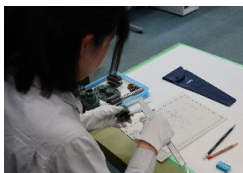
# 就職活躍事例

J Kさん（機械 CAD 技術科 令和3年9月修了生）

## 1. ポリテクセンターの訓練を受講するきっかけ

前職で製造業の製造部門に所属していましたが、その頃から設計をやりたいとは思っていました。退職後に友人との会話の中で CAD の話を聞き、興味が湧いたのと元々の想いも相まって、本格的に設計職への転職の検討を始めました。そんな時ネット検索でポリテクセンター兵庫の機械 CAD 技術科を知って、これが希望を叶える近道だと考えて応募しました。

## 2. ポリテクセンターの訓練について



（写真は訓練イメージ）

当初はCADというイメージから訓練はひたすらパソコンを覚えて操作するだけと想像していました。でも実際は工作機械で金属を加工したり、製図で実物をバラして部品を手で触れたりなど、様々な内容があり興味を持って学びました。いま職場では 3D-CAD を使っていますが、ポリテクで二次元の図面化を一通り習ったことが図面作成業務に役立っています。企業実習ではポリテクとは違うソフトの 2D、3D 両方の CAD を体験しましたが、企業実習中に操作方法を教えていただき早く慣れることができました。また配管の規格等もポリテクでは無かったので、企業実習で習えたのも貴重でした。

## 3. 訓練受講中の就職支援について

訓練中に同期の訓練生達と色々と就職について語り合ったりしたことが、就職活動に臨むにあたり自身の考え方や気持ちをまとめる上で参考になりました。

## 4. 訓練を検討されている方へのメッセージ

訓練開始時に設計職では CAD の操作ができるのは当たり前と聞かされたのは、今は正にその通りだと思っています。施設内訓練では機械設計製図を行うにあたって、関連する機械的専門知識も含めて単なる操作方法だけでは無く、どう CAD（ツール）を使っていくべきかを学びます。また企業実習を使って最終的な就職を判断できるのもとても有効な手段です。そのような訓練過程を大切に自分自身に活かせるようにできたら、より納得のいく就職の選択に繋がると思います。

## 就職先企業での活躍

### J Kさんの業務

プラント設計。現在は主に配管設計を担当。

写真は職場風景。同じくポリテクから同期入社の S T さん（奥側）と。



### 採用企業の声 設計部 O 部長 様

J K さんは企業実習も来てくれて、覚えは早かったです。現在設計担当者としてお客様先にフォローにも行くようになりました。訓練で基本ができていたので一から教える必要はなかったのと、企業実習で事前に人柄ややる気を観ることができたのは良かったと思います。



### 関西化学機械製作株式会社

（本社：兵庫県尼崎市南七松町 2 丁目 9 番 7 号）

- ・ 蒸留、蒸発、反応、発酵のプラントの設計、建設
- ・ 医薬、食品、ファインケミカル、一般化学産業における各種分離装置の設計、製作

（写真は本社と蒸留塔事例）

